

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人碧晴会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム川口結いの家)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		パラマウントベッド社 エスパシアシリーズベット (KA-N1480F)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	10台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 ベッド老朽化に伴う更新に合わせ、ベッド内蔵離床センサー離床 CATCHⅢを掲載した「エスパシアシリーズベット (KA-N1480F)」を導入し、特に夜間帯の入居者様の転倒事故防止と見守り業務の効率化を図る。 令和2年8月申請 令和2年12月ベッド搬入 (予定) 令和2年12月介護ロボット導入完了 (予定)			
【倫理面への配慮】 入居者様及びご家族に対し、システムの使用目的について説明を行い、同意を得た上で導入します。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) (1) 転倒転落事故の減少。 (2) 介護職員の身体的・心理的負担の軽減。			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 (1) 入居者様のベッドからの転倒リスクの軽減。 (2) 特に夜間帯での見守り業務の効率化による介護職員の精神的・身体的負担の軽減。 (3) ベッドに内蔵された荷重センサーにより正確な検知が期待され、センサー誤報による駆けつけが減少。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 八起社)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 東和荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守りベッド	エスパシアシリーズ KA-N1520R		
導入時期 (予定)	導入台(セット) 数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
令和2年11月 1日	4台	令和2年11月 1日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

【事業概要】

「エスパシアシリーズ KA-N1520R」の導入により、見守り業務の補助、効率化を図り業務負担の軽減を図ります。また利用者様の生活リズムを把握する事で、個別ケアへの取り組みや転倒・転落防止に取り組んでいきます。

【導入スケジュール】

- 令和2年 10月 機器設置事前調査
- 令和2年 11月 機器導入
- 令和2年 10月 機器使用方法 説明会(デモ・試験使用実施)
- 以降、各年度毎に使用状況を報告
- 適時、機器使用方法のフォローアップ説明会を実施

【倫理面への配慮】

使用対象の御利用者及び御家族に対し、見守りベッドの導入理由、機器の説明を行い、同意を得た上で使用を行います。御利用の際は、通常のベッドと同様に使用が可能となり、身体的・精神的拘束感を与えないことを御説明します。

【介護ロボット導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ①転倒・転落事故の減少
- ②介護職員の身体的・心理的負担の軽減

【介護ロボット導入により期待される効果等】

- ①御利用者に対する転倒・転落事故の削減
- ②認知症状のある御利用者へ不快感・拘束感を与えないための配慮
- ③誤報の少ないセンサーを活用し、介護労力の削減を図り、介護負担やストレスの軽減
- ④記録データを活用し、御利用者の生活リズムを把握し、個別ケアの充実

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 王寿會)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 王寿園)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		Neos+Care ネオスケア	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月16日	10	令和2年12月16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業概要 見守り機器導入により、転倒事故を予防し利用者様の安全を確保する。 又、介護業務の効率を向上させ職員の負担軽減につなげ、介護の質を向上させる。 ・ 導入スケジュール 決定通知後発注。 令和2年12月中旬納品、取扱い説明会実施及び導入。 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器の特徴としてシルエット画像の為、プライバシーに配慮ができる。 ・ 入居者様及び御家族に機器の説明を行い、同意を得たうえで使用する。 			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 転倒リスクの高い利用者様の状態に合った見守りを行う事で、転倒・ずれ落ち等の事故を軽減させる。また、録画機能を活用することで、事故予防や介護の質の向上につなげる。 ・ モバイル端末で居室の状況を把握することにより、業務の効率を向上させる。 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入居者様の転倒事故が予防できる。 ・ 介護職員の業務効率向上により身体的・精神的負担を軽減させ職場環境が改善される。 ・ 不必要な訪室を減らし入居者様の眠りの質、サービスが向上される。 ・ 録画機能を活用し介護士のスキルアップが期待できる。 			

(注)

・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 あぐりす実の会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 大地の丘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りシステム Neos+Care	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入口 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月22日	8 台	令和2年12月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 被介護者の転倒・転落の予兆動作を検知することで、早いタイミングでの介助を行う事ができると共に見守り業務補助の効率化を図り、業務負担の軽減を図ります。</p> <p>導入スケジュール 令和2年 11月に機器設置環境調査を実施 12月に機器取扱説明会を実施 12月に機械導入を行う</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者様及びご家族様に導入する機器の説明を行い、同意を得たうえで使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り介護業務の効率化を図り、介護職員の労務負担の軽減を目標とする。 ・見守りシステムを効率的に使用することにより転落事故等の発生を減らし、利用者や家族に安心を提供し、介護サービスの向上を目標とする。 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険動作の予兆が検知できるようになる。 ・転落事故のリスク軽減ができるようになる。 ・転倒、転落予兆を検知することで、早く介助できる。 ・介護職員の労務負担軽減により職場環境が改善される。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 あぐりす実の会)
 事業所名 (ショートステイ 大地の丘)
 サービス種別 (短期入所生活施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りシステム NeostCare	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月22日	1 /	令和2年12月22日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 被介護者の転倒・転落の予兆動作を検知することで、早いタイミングでの介助を行う事ができると共に見守り業務補助の効率化を図り、業務負担の軽減を図ります。</p> <p>導入スケジュール 令和2年 11月に機器設置環境調査を実施 12月に機器取扱説明会を実施 12月に機械導入を行う</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者様及びご家族様に導入する機器の説明を行い、同意を得たうえで使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り介護業務の効率化を図り、介護職員の労務負担の軽減を目標とする。 ・見守りシステムを効率的に使用することにより転落事故等の発生を減らし、利用者や家族に安心を提供し、介護サービスの向上を目標とする。 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険動作の予兆が検知できるようになる。 ・転落事故のリスク軽減ができるようになる。 ・転倒、転落予兆を検知することで、早く介助できる。 ・介護職員の労務負担軽減により職場環境が改善される。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名（社会福祉法人幡豆福祉会）
 事業所名（特別養護老人ホームしはとの郷）
 サービス種別（介護老人福祉施設）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズベット（離床センサー内蔵） （パラマウント株式会社）	
導入時期 （予定）	導入台（セット）数	購入日 （予定）	リースの契約期間 （予定）
令和2年 11月	60 <small>台</small>	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベットに内蔵された離床CATCHⅢを使用することで、利用者の動向に合わせた起き上がりや離床の動作を把握して、職員が少ない夜間帯での利用者様の状況を把握することで転落や転倒の事故防止のための見回り業務を効率化することができる。</p> <p>導入スケジュール 令和2年9月申請 令和2年11月導入予定</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ベットを使用する際にご利用者様及びご家族へシステム等の説明し理解を行う。</p>			
<p>【介護ロボット導入により達成すべき目標】（3年間目処）</p> <p>① 転落及び転倒事故の減少 ② 介護員の身体的、精神的負担の軽減</p>			
<p>【介護ロボット導入により期待される効果等】</p> <p>① 利用者様の日常の動作に合わせた設定をすることで、起き上がりや離床等より正確なナースコール設定が可能となり、転落や転倒事故が減少する。 ② 利用者様が必要とする時に（起き上がりや離床時）にナースコールとして動作するため、介護職員の見守り等の身体的、精神的負担を軽減させることができる。</p>			

（注） 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名（社会福祉法人幡豆福祉会）

事業所名（短期入所生活介護事業所しはとの郷）

サービス種別（短期入所生活介護）

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズベット（離床センサー内蔵） （パラマウント株式会社）	
導入時期 （予定）	導入台(セット)数	購入日 （予定）	リースの契約期間 （予定）
令和2年 11月	16 /	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p>ベットに内蔵された離床CATCHⅢを使用することで、利用者の動向に合わせた起き上がりや離床の動作を把握して、職員が少ない夜間帯での利用者様の状況を把握することで転落や転倒の事故防止のための見回り業務を効率化することができる。</p> <p>導入スケジュール 令和2年9月申請 令和2年11月導入予定</p>			
【倫理面への配慮】			
ベットを使用する際にご利用者様及びご家族へシステム等の説明し理解を行う。			
【介護ロボット導入により達成すべき目標】（3年間目処）			
<p>① 転落及び転倒事故の減少</p> <p>② 介護員の身体的、精神的負担の軽減</p>			
【介護ロボット導入により期待される効果等】			
<p>① 利用者様の日常の動作に合わせた設定をすることで、起き上がりや離床等より正確なナースコール設定が可能となり、転落や転倒事故が減少する。</p> <p>② 利用者様が必要とする時に（起き上がりや離床時）にナースコールとして動作するため、介護職員の見守り等の身体的、精神的負担を軽減させることができる。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (有限会社 ムラセ)
 事業所名 (いやしの里ハナモトグループホーム)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		CAREai ライトカンタンモデル超音波センサーCi-LU1	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年9月30日	6	令和2年9月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該補助金決定後に、速やかに諸手続きを行い導入を図る。 ・令和2年9月中に、導入機器の使用に関する研修会を開催して使用方法や使用目的の周知徹底を行ったうえで令和2年9月30日より使用開始を図る。 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>機器の使用目的、安全性、効果等について利用者様及び家族に説明し同意を得る。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の状況(睡眠・覚醒・起居・離床)の把握を行い、個別の生活リズムに合わせたケアの実践を行っていく。 ・転倒・転落の事故リスクの軽減と介護職員の身体的・精神的負担の軽減に繋げる。 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・覚醒、離床へのタイムリーな対応による転倒リスクの削減。 ・生活リズムの把握によるケアの充実。 ・介護職員の見守り業務の負担軽減。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人葆光会)

事業所名 (特別養護老人ホーム藤美苑)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守りケアシステムM2 (FBR-N135W1/M2) フランスベッド	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年2月1日	12 台	令和3年2月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

当該助成金の採択後、速やかに諸手続きを経て導入を図り、使用対象者に対する説明を行った上で使用開始します。

令和3年2月1日導入日(予定日)に本機器に携わる職員に対して使用に関する説明(研修)会を開催し速やかに本機器の使用開始を図ります。導入後は下記に掲げた目標の達成度合い、使用効果の評価を行い必要に応じて関係職員と共に使用方法の見直しや検討を図っていきます。

【倫理面への配慮】

ご利用者及びご家族に対して導入する介護機器の説明を行い、同意を得たうえで使用します。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

見守り業務を効率化し介護職員の業務負担を軽減させること
また効率化かつ効果的な見守り業務を徹底し転倒転落に関する事故発生件数を導入前よりも減少させること

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

ご利用者のベッドからの転落リスクの軽減
介護職員の見守り業務の負担軽減
早朝や夜間等の人員の配置が減少する場合において介護職員のリスク管理に対する職員の精神的、身体的ストレスの軽減、安心して他の業務に当たれる職場環境の整備の実現。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社福祉の里)

事業所名 (有料老人ホーム遊楽苑一宮)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援機器		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1台 /	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要……見守り業務の効率化を図り、介護職員の夜間業務の負担軽減を図ります。ベッド上での動きを把握することが出来る機能を活かし、転倒転落等の事故防止に努め、見守り業務の効率化を図ります。

導入スケジュール……令和2年7月機器設置環境調査・機器取扱説明会実施
令和2年11月機械導入予定

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族に対して、見守りシステムの使用目的や機能について説明を行い、同意を得た上で使用します。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・介護職員の夜間業務の負担軽減 (見守り業務の効率化)
(ベッドからの離床、起居、離脱等の利用者様の状態を介護職員がいち早く確認できる為)
- ・ベッドからの転落事故等の発生軽減
(夜間帯を中心に、転倒リスクの高い利用者様の状況が把握しやすくなる為)

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・転落事故を事前に防止することができる (危険アラーム)
- ・事故が発生した場合、事故発生時の原因分析を行い再発防止の為の対策ができる (録画機能)
- ・不必要な訪室を減らすことで、利用者様の睡眠状態を改善できる
- ・見守り業務の効率化により介護職員の業務負担が軽減し、職場環境が改善できる

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社福祉の里)

事業所名 (グループホーム 遊楽苑師勝)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援機器		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1台 /	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要……見守り業務の効率化を図り、介護職員の夜間業務の負担軽減を図ります。ベッド上での動きを把握することが出来る機能を活かし、転倒転落等の事故防止に努め、見守り業務の効率化を図ります。

導入スケジュール……令和2年7月機器設置環境調査・機器取扱説明会実施
令和2年11月機械導入予定

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族に対して、見守りシステムの使用目的や機能について説明を行い、同意を得た上で使用します。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・ 介護職員の夜間業務の負担軽減 (見守り業務の効率化)
- (ベッドからの離床、起居、離脱等の利用者様の状態を介護職員がいち早く確認できる為)
- ・ ベッドからの転落事故等の発生軽減
- (夜間帯を中心に、転倒リスクの高い利用者様の状況が把握しやすくなる為)

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・ 転落事故を事前に防止することができる (危険アラーム)
- ・ 事故が発生した場合、事故発生時の原因分析を行い再発防止の為の対策ができる (録画機能)
- ・ 不必要な訪室を減らすことで、利用者様の睡眠状態を改善できる
- ・ 見守り業務の効率化により介護職員の業務負担が軽減し、職場環境が改善できる

(注)

- ・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社福祉の里)

事業所名 (グループホーム 遊楽苑西春)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援機器		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要……見守り業務の効率化を図り、介護職員の夜間業務の負担軽減を図ります。ベッド上での動きを把握することが出来る機能を活かし、転倒転落等の事故防止に努め、見守り業務の効率化を図ります。</p> <p>導入スケジュール……令和2年7月機器設置環境調査・機器取扱説明会実施 令和2年11月機械導入予定</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>利用者様及びご家族に対して、見守りシステムの使用目的や機能について説明を行い、同意を得た上で使用します。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の夜間業務の負担軽減 (見守り業務の効率化) (ベッドからの離床、起居、離脱等の利用者様の状態を介護職員がいち早く確認できる為) ・ベッドからの転落事故等の発生軽減 (夜間帯を中心に、転倒リスクの高い利用者様の状況が把握しやすくなる為) 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転落事故を事前に防止することができる (危険アラーム) ・事故が発生した場合、事故発生時の原因分析を行い再発防止の為の対策ができる (録画機能) ・不必要な訪室を減らすことで、利用者様の睡眠状態を改善できる ・見守り業務の効率化により介護職員の業務負担が軽減し、職場環境が改善できる 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社福祉の里)

事業所名 (短期入所生活介護 遊楽苑奥町)

サービス種別 (短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援機器		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要……見守り業務の効率化を図り、介護職員の夜間業務の負担軽減を図ります。ベッド上での動きを把握することが出来る機能を活かし、転倒転落等の事故防止に努め、見守り業務の効率化を図ります。

導入スケジュール……令和2年7月機器設置環境調査・機器取扱説明会実施
令和2年11月機械導入予定

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族に対して、見守りシステムの使用目的や機能について説明を行い、同意を得た上で使用します。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・ 介護職員の夜間業務の負担軽減 (見守り業務の効率化)
(ベッドからの離床、起居、離脱等の利用者様の状態を介護職員がいち早く確認できる為)
- ・ ベッドからの転落事故等の発生軽減
(夜間帯を中心に、転倒リスクの高い利用者様の状況が把握しやすくなる為)

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・ 転落事故を事前に防止することができる (危険アラーム)
- ・ 事故が発生した場合、事故発生時の原因分析を行い再発防止の為の対策ができる (録画機能)
- ・ 不必要な訪室を減らすことで、利用者様の睡眠状態を改善できる
- ・ 見守り業務の効率化により介護職員の業務負担が軽減し、職場環境が改善できる

(注)

- ・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社福祉の里)
 事業所名 (短期入所生活介護 遊楽苑 西春)
 サービス種別 (短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援機器		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要……見守り業務の効率化を図り、介護職員の夜間業務の負担軽減を図ります。ベッド上での動きを把握することが出来る機能を活かし、転倒転落等の事故防止に努め、見守り業務の効率化を図ります。

導入スケジュール……令和2年7月機器設置環境調査・機器取扱説明会実施
令和2年11月機械導入予定

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族に対して、見守りシステムの使用目的や機能について説明を行い、同意を得た上で使用します。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・介護職員の夜間業務の負担軽減 (見守り業務の効率化)
(ベッドからの離床、起居、離脱等の利用者様の状態を介護職員がいち早く確認できる為)
- ・ベッドからの転落事故等の発生軽減
(夜間帯を中心に、転倒リスクの高い利用者様の状況が把握しやすくなる為)

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・転落事故を事前に防止することができる (危険アラーム)
- ・事故が発生した場合、事故発生時の原因分析を行い再発防止の為の対策ができる (録画機能)
- ・不必要な訪室を減らすことで、利用者様の睡眠状態を改善できる
- ・見守り業務の効率化により介護職員の業務負担が軽減し、職場環境が改善できる

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社福祉の里)
 事業所名 (短期入所生活介護 遊楽苑 師勝)
 サービス種別 (短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援機器		次世代予測型見守りシステム Neos+Care (ネオスケア)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	1台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要……見守り業務の効率化を図り、介護職員の夜間業務の負担軽減を図ります。ベッド上での動きを把握することが出来る機能を活かし、転倒転落等の事故防止に努め、見守り業務の効率化を図ります。

導入スケジュール……令和2年7月機器設置環境調査・機器取扱説明会実施
令和2年11月機械導入予定

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族に対して、見守りシステムの使用目的や機能について説明を行い、同意を得た上で使用します。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間日処)

- ・介護職員の夜間業務の負担軽減 (見守り業務の効率化)
- (ベッドからの離床、起居、離脱等の利用者様の状態を介護職員がいち早く確認できる為)
- ・ベッドからの転落事故等の発生軽減
- (夜間帯を中心に、転倒リスクの高い利用者様の状況が把握しやすくなる為)

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・転落事故を事前に防止することができる (危険アラーム)
- ・事故が発生した場合、事故発生時の原因分析を行い再発防止の為の対策ができる (録画機能)
- ・不必要な訪室を減らすことで、利用者様の睡眠状態を改善できる
- ・見守り業務の効率化により介護職員の業務負担が軽減し、職場環境が改善できる

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 来光会)

事業所名 (ショートステイえもり)

サービス種別 (介護予防短期入所生活介護・短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年 10月15日	12台 [✓]	令和2年10月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 見守り支援システム「眠り SCAN」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。</p> <p>導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年度 10月導入予定ではあるが、交付決定通知の時期によっては導入時期を延期する。）</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>リアルタイムに可視化される利用者様の状況に合わせ、個別ケアを行い、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げないよう介護を提供する。また、夜勤職員の業務の効率化、精神的・身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の睡眠・呼吸・心拍状況の把握。 ・利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現。 ・職員の精神的・身体的な負担の軽減。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人嘉祥福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームあま恵寿荘)
 サービス種別 (指定介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年2月1日	10台	令和3年2月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>離床 CATCHⅢ搭載電動低床ベッド(エスパシア)を導入し、利用者の動きに合わせた離床を把握し、利用者の転落、転倒のリスクを軽減するとともに、職員数が少ない夜間帯の見守り業務の効率化を図る。</p> <p>【導入スケジュール】</p> <p>令和2年9月 申請、交付決定後速やかに発注 令和3年2月 導入予定</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>使用予定入居者様及びご家族様に使用する目的、介護機器の説明を行い、同意を得たうえで運用を開始する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転落、転倒事故の減少 ・夜間帯等の見守り業務の効率化と介護負担の軽減 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>利用者の動きに応じてセンサーがナースコールと連動するため、転倒、転落事故の減少が期待できる。また、介護職員が少ない夜間帯においても必要時にナースコールが鳴動するため、介護職員の身体的、精神的負担軽減に繋がる。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

別紙1 (介護ロボット用)

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社日本介護研究所)
 事業所名 (介護付き有料老人ホーム 長寿の郷)
 サービス種別 (特定施設・介護予防特定施設入居者生活介護)

(注)
 ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド社製) ✓	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年10月1日	60台 ✓	令和2年10月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>○事業概要 機器の導入により、見守り業務（特に夜勤帯）の業務効率の向上と負担軽減を図る。</p> <p>○導入スケジュール 交付決定後、速やかに導入。合わせて、職員に使用に関する説明を開始する。 導入後も使用状況の確認を行い、必要に応じて使用にかかわる職員と使用方法の見直しや検討を行い、適正な運用を図る。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者様およびご家族様へ使用目的を説明し、同意を得る。 また、得られたデータは個人情報として取り扱いに注意する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の睡眠リズムをモニタリング、データ化することで個々の詳細な生活リズムの把握ができ、入居者様の転倒転落のリスク軽減につなげる。 ・介護職員の身体的、精神的負担の軽減から離職率を下げる。 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個別ケアの質向上」 施設全体で全ての入居者様の睡眠データが見られることにより情報連携が的確になり、睡眠データから入居者様一人ひとりの睡眠リズムの把握ができ適切なケアが提供できる。 ・「職員の負担軽減」 モニターでの呼吸状況が可能になることで全ての居室を巡回する必要がなくなり、異常発生時の早期発見につながり職員の精神的および身体的負担の軽減になる。 また、転倒・転落事故対策にもつながる。 			

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人和敬会)
 事業所名 (特別養護老人ホームなごみの郷)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		テルサコール (株式会社モルテン)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	12台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

- ・事業概要
 夜間帯を中心に、入居者の転落・転倒事故を未然に防止すると共に、介護スタッフの精神的負担の軽減を目指す。
- ・導入スケジュール
 補助金交付決定後、速やかに導入する。(令和2年12月導入予定)

【倫理面への配慮】

入居者及び家族へ機能と使用目的の説明を行い、ご理解いただいた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

入居者の転落・転倒事故の防止や減少。介護スタッフの精神的負担の軽減。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・入居者のベッドからの転落や転倒事故を未然に防ぐことや、同様の事故の減少が期待できる。
- ・介護スタッフの業務における、精神的・身体的負担の軽減が期待できる。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (昭徳会)
 事業所名 (ケアハウス高浜安立)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護業務支援		見守りライフ	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	5	令和 年 月 日	令和2年12月1日から 令和5年11月30日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>センサーにより利用者の起床・離床・体位変更を把握することにより、転倒等のリスクを低減させ、特に夜勤時間帯の介護職員の肉体的・精神的負担を軽減する。</p> <p>令和2年9月申請 令和2年12月導入予定</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>サービス利用者等に対して介護ロボットを活用したサービスを提供する際には、事前に十分な説明を行い、同意を得た上で実施する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>センサー活用により、利用者の生活パターンを把握し、必要な部分に支援を早期に行うことで、転倒事故の減少をめざす。また適時適切に関わることで介護業務の負担軽減を図り、職員の離職を防止する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>利用者の転倒事故の軽減 利用者の睡眠リズム把握によるサービスの向上 転倒事故の減少、見守りに関する負担が軽減されることにより、職員が安心して夜勤業務等に従事することができる</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人弥富福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム輪中の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年1月15日	11	令和3年1月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 【事業概要】 離床 CATCHⅢ搭載電動ベッド「エスパシアシリーズ」を導入し、夜間帯を中心にご利用者の転落・転倒事故防止と見守り業務の効率化を図る。 【導入スケジュール】 令和2年9月申請 令和3年1月導入予定。			
【倫理面への配慮】 当製品を使用するご利用者やご家族に、十分な説明と同意を頂いた上で運用を開始する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) ご利用者の転落・転倒事故の減少。介護職員の身体的・精神的負担の軽減。			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 ご利用者の状態に応じたセンサー設定(起き上がり・端座位・離床)により、正確なナースコール報知が可能となるため、転落・転倒事故の減少が期待される。また、夜間等の職員配置数が少ない場合など、必要時にナースコールが報知するため、介護職員の身体的・精神的負担軽減にも繋がる。			

(注) 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 緑生福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 緑生苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		眠り scan NN-1520	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年 11月30日	4 /	令和2年11月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

- 事業概要：睡眠状況や心拍数、呼吸状態を見守り支援機器により視認可能となる。看取りの方や入所契約して間もない方など、見守りが特に求められる方々に対して、適切な生活支援につなげる。また、介護従業者の負担を軽減する。
- 導入スケジュール：補助金交付決定後、速やかに導入する。(令和2年11月頃)

【倫理面への配慮】

- 使用前に入苑者様並びに身元引受人様へ使用目的と機能の説明を行い、ご理解いただいた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- 入苑者様の状態の変化や呼吸状態をモニタリングし、データ化することで、見守り業務の見える化をし、特に夜間帯の睡眠状況や呼吸状態から日中の活動を支援する目安としたい。
- 嘱託医や機能訓練指導員など、多職種連携による本人様の生活支援を検討する指標としたい。
- ケアプランに日中の活動や夜間帯の睡眠支援など、眠り scan 使用したモニタリング状況を提示し、より科学的な根拠をもった生活支援内容につなげる。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- 入苑者様の状態(睡眠状況、覚醒状況、呼吸状況、心拍状況)を適宜把握できる。
- 睡眠状況、覚醒状況を適宜把握し、転倒、転落等の事故防止につなげる。
- 看取りの方の見守りについて、これまでは本人様を見たままの状況でしかお伝えすることはできなかったが、心拍数や呼吸数など、本人様の状態を待機看護師や嘱託医、身元引受人様へより細やかに報告へつなげることができる。
- 夜間帯の睡眠状況を把握し、日中の活動量を適切な調整がはかることができる。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人メディフォー)
 事業所名 (介護老人保健施設メディケア栄)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠りSCAN (NN-1520)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	100台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p><事業概要> 見守り機能による各情報（睡眠・覚醒・臥床・起床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで把握し、ご利用者の見守り強化と介護職員の業務効率を図る。</p> <p><導入スケジュール> 補助金交付決定後、速やかに導入する。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご利用者、及びご家族に対して導入する機器説明を行い、同意を得たうえで使用致します。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り機能（臥床・離床センサー）を活用して転倒転落事故を軽減する ・夜間帯の睡眠状態を把握してご利用者の個別的ケア（睡眠を妨げないケア）を実現する ・夜勤業務の効率化により夜勤時の労務環境を改善する 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の状態把握（睡眠・覚醒・臥床・起床）により転倒・転落などの事故防止の効果が期待される ・ご利用者の睡眠時間を確保することが期待できる ・ご利用者の状態把握（睡眠・覚醒・臥床・起床・心拍数・呼吸数）により夜勤時の介護職員の身体的・精神的負担軽減が期待される 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 来光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設いわと)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	90台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

【事業概要】

眠りスキヤンの導入により、利用者様の睡眠リズムの把握と見守り業務の効率化を目指す。特に夜間の睡眠状態の把握や、ベッドからの動き出しによる転倒転落のリスクを軽減するなどにより、職員の身体的、精神的負担を軽減する。

【導入スケジュール】

交付決定後、発注・導入を行っていく。Wifi工事を行う為、Wifi設置後の納品になる予定。

11月 Wifi工事

12月 納入予定

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族様へ当システムの使用についての説明と同意を得た上で使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・入居者の呼吸状態や睡眠状態を把握がリアルタイムにできるので、介護職員の見守り業務の身体的、精神的負担を軽減する。
- ・ベッド上での状態を把握し、転倒転落のリスクの軽減をする。
- ・看取りにおいても状態の変化の把握が可能になるため、適切な看取り対応を行う。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・介護職員の身体的、精神的負担の軽減
- ・転倒転落のリスクの軽減
- ・睡眠状態の把握により、排泄ケアなどのケア方法の改善
- ・看取り期の方の状態変化の把握

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 来光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設いわと)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		眠りSCAN (パラマウントベッド社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	20台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

【事業概要】

眠りスキャンの導入により、利用者様の睡眠リズムの把握と見守り業務の効率化を目指す。特に夜間の睡眠状態の把握や、ベッドからの動き出しによる転倒転落のリスクを軽減するなどにより、職員の身体的、精神的負担を軽減する。

【導入スケジュール】

交付決定後、発注・導入を行っていく。Wifi工事を行う為、Wifi設置後の納品になる予定。

- 11月 Wifi工事
- 12月 納入予定

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族様へ当システムの使用についての説明と同意を得た上で使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・入居者の呼吸状態や睡眠状態を把握がリアルタイムにできるので、介護職員の見守り業務の身体的、精神的負担を軽減する。
- ・ベッド上での状態を把握し、転倒転落のリスクの軽減をする。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・介護職員の身体的、精神的負担の軽減
- ・転倒転落のリスクの軽減
- ・睡眠状態の把握により、排泄ケアなどのケア方法の改善

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 八事福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 第二八事苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
セキュリティ型ロボット		フランスベッド 低床3モーターベッド 見守りケアシステムM2付 FBR-N135 W1/W2	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月30日	4台<	令和2年11月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

【事業概要】

ベッドに内蔵された4つのセンサーを使用し、利用者様の動作(動き出し/起き上がり/端座位/離床)を把握することにより、夜間帯を中心とした利用者様の転倒・転落事故防止や介護職員の見守り業務の心理的負担の軽減と業務の効率化を図ります。

【導入スケジュール】

補助金交付決定後、速やかに導入運用する。(令和2年11月導入予定)

【倫理面への配慮】

利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】(3年間目処)

- 1 利用者様の転倒・転落事故の減少
- 2 介護職員の身体的・心理的負担の軽減

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- 1 利用者様の状態に合わせたセンサー設定が可能のため、起き上がり時や離床時等適切なタイミングでナースコール通知が発報され、転倒及び転落事故の減少が期待される。
- 2 ベッドに内蔵された過重センサーを活用することで、より正確な検知が期待でき、センサー誤報による駆けつけが減ることも期待できる。
- 3 1, 2により、介護職員の身体的心理的負担軽減と、業務効率化を図ることができる。

(注)・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 八事福祉会)
 事業所名 (八 事 苑)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ KA-N1410G (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	14台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 事業概要 ベッドに内蔵された離床CATCHIIIを使用し、利用者様の動作（起き上がり/端座位/離床/見守り）を把握することにより、夜間帯を中心とした利用者様の転倒・転落事故防止や介護職員の見守り業務の心理的負担の軽減と業務の効率化を図ります。 導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年度 11月導入予定）			
【倫理面への配慮】 利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処） ① 利用者様の転倒・転落事故の減少 ② 介護職員の身体的・心理的負担の軽減			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 ① 利用者様の状態に合わせたセンサー設定が可能のため、起き上がり時や離床時等適切なタイミングでナースコール通知が発報され、転倒及び転落事故の減少が期待される。 ② ベッドに内蔵された過重センサーを活用することで、より正確な検知が期待でき、センサー誤報による駆けつけが減ることも期待できる。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 なごや福祉施設協会)

事業所名 (特別養護老人ホーム なごやかハウス岳見)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り介護ロボット aams	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年1月10日	9台	令和2年12月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p>事業概要</p> <p>「aams」の導入により、援助を効率化し職員の負担軽減を図る。また、心拍や呼吸のバイタルサイン、睡眠の状態を詳細に把握することにより援助の質を向上させ、入所者様の生活の質を向上させる。</p> <p>導入スケジュール</p> <p>令和2年9月申請</p> <p>令和2年12月通信環境整備</p> <p>令和3年1月使用開始</p>			
【倫理面への配慮】			
<ul style="list-style-type: none"> 導入にあたり、入所者様・ご家族様に機器の概要にて説明を行い、使用の同意を得る。 			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)			
<ul style="list-style-type: none"> 入所者様の睡眠状況を把握し、同一時間の一律の援助でなく、個々の状況に応じた個別のケアを提供する。また、ご利用者の状況を詳細に一元的に把握することにより、職員の負担を軽減する。 バイタルサインを詳細に把握することにより、看取り対応時などにデータに基づいた適切な援助を提供するとともに、職員の心理的負担を軽減する。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】			
<ul style="list-style-type: none"> 詳細なデータによる個別ケアの推進とケアの質の向上。 ご利用者個々の状況の一元的管理を可能にし、職員の身体的・精神的負担の軽減することによる、職員の定着。 			

(注)

- 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人エール西尾)
 事業所名 (特別養護老人ホーム三和の里)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)		
導入時期 【予定】	導入台 (セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	1	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業概要 利用者の生活リズムや睡眠状態を把握することで、事故リスクの予防や適切な支援を提供する事が出来る。 ・ 導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>対象利用者の及び家族への説明を行い、同意を得た上で使用開始とする。 取得情報については厳重に管理をする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>利用者の一般状態の変化を継続的に把握することで、見守り支援を効率化させ対応策の強化を図る。 職員の業務効率化による安心感向上とストレス軽減を図る。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終末期の一般状態の観察、主治医への情報提供のエビデンス。 ・ 利用者の状態の早期把握による事故防止の効果。 ・ 睡眠パターンの把握による、巡視・排泄介助の効率化。 ・ 介護職員の業務軽減。 			

(注)

- ・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人エール西尾)
 事業所名 (小規模多機能ホーム三和の里)
 サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN」 (パラマウントベッド株式会社)		
導入時期 【予定】	導入台 (セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	1	令和2年12月1日	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業概要 利用者の生活リズムや睡眠状態を把握することで、事故リスクの予防や適切な支援を提供する事が出来る。 ・ 導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>対象利用者の及び家族への説明を行い、同意を得た上で使用開始とする。 取得情報については厳重に管理をする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>利用者の一般状態の変化を継続的に把握することで、見守り支援を効率化させ対応策の強化を図る。 職員の業務効率化による安心感向上とストレス軽減を図る。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規利用者の生活パターンや一般状態の変化の早期発見による事故の抑止効果。 ・ 睡眠パターンの把握による、巡視・排泄介助の効率化。 ・ 介護職員の業務・ストレス軽減。 			

(注)

- ・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 来光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設しろやま)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	80台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 見守り支援システム「眠りSCAN」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。</p> <p>導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年度 11月導入予定）</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）</p> <p>リアルタイムに可視化される利用者様の状況に合わせ、個別ケアを行い、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げないよう介護を提供する。また、夜勤職員の業務の効率化、精神的・身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の睡眠・呼吸・心拍状況の把握。 ・利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現。 ・職員の精神的・身体的な負担の軽減。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 来光会)
 事業所名 (介護老人福祉施設しろやま)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	20台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 見守り支援システム「眠り SCAN」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。</p> <p>導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年度 11月導入予定）</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）</p> <p>リアルタイムに可視化される利用者様の状況に合わせ、個別ケアを行い、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げないよう介護を提供する。また、夜勤職員の業務の効率化、精神的・身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の睡眠・呼吸・心拍状況の把握。 ・利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現。 ・職員の精神的・身体的な負担の軽減。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (アサヒサンクリーン株式会社)

事業所名 (ラ・プラス鶴が沢)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠りSCAN/眠りSCANeye (KX-Z8192)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	43台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

<事業概要>

見守りシステムを導入しご入居者の睡眠状態等を把握することで、主に夜間帯の見守り業務の効率化により、従業員の身体的・精神的な負担軽減を図るとともに、プライバシーや尊厳に配慮しながら居室内を可視化することで、ご入居者の安全と安眠を確保でき、より快適な生活を提供します。

<導入スケジュール>

令和2年9月申請。承認後に速やかに導入を予定。導入前にご入居者とご家族に対して説明を行い、事前に同意を得る。また従業員へ導入前研修を開催し、機器導入が円滑に行えるように準備を行う。

【倫理面への配慮】

ご入居者及びご家族に対して、運営懇談会等を通じて導入機器やプライバシーへの配慮に係る説明、使用目的や導入効果、取得した睡眠データや映像の利用方法等について説明を行い、同意を得た上で使用する。取得した情報に関しては、規定に基づき厳格に管理を行う。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間日処)

- ①従業員の主に夜間帯勤務に対する身体的・精神的な負担の軽減 (離職の防止)
- ②労働環境の整備 (ICT化推進) による介護人材の確保
- ③ご入居者の居室内における行動予測による事前対策効果により、重大な転倒転落事故の削減
- ④適切なケアや関わりの提供によるご入居者のQOLおよびCSの向上

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- 睡眠状態の把握により、覚醒時の排泄介助やおむつ交換が可能となり、ご入居者の安眠が確保できる。
- 夜間帯の定期巡回を減らすことで、従業員の負担軽減とご入居者の安眠・良眠が確保される。
- 看取り期のご入居者の状態把握ができることで、特に夜間帯における従業員の精神的な負担軽減と、適切なタイミングでの関わりや対応ができる。
- 転倒リスクの高いご入居者に対して、「眠りSCAN eye」を同時使用することにより、ベッド上等の動作時にすぐ映像確認できるため、緊急対応の必要性可否や瞬時に的確な判断材料が期待でき、必要なケアを適切に提供できることや居室内の見える化で、従業員の身体的・精神的な負担軽減も期待される。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (アサヒサンクリーン株式会社)
 事業所名 (ラ・プラス青山)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠りSCAN/眠りSCANeye (KX-Z8192)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年1月1日	60台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p><事業概要> 見守りシステムを導入しご入居者の睡眠状態等を把握することで、主に夜間帯の見守り業務の効率化により、従業員の身体的・精神的な負担軽減を図るとともに、プライバシーや尊厳に配慮しながら居室内を可視化することで、ご入居者の安全と安眠を確保でき、より快適な生活を提供する。</p> <p><導入スケジュール> 令和2年9月申請。承認後に速やかに導入を予定。導入前にご入居者とご家族に対して説明を行い、事前に同意を得る。また従業員へ導入前研修を開催し、機器導入が円滑に行えるように準備を行う。</p>
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご入居者及びご家族に対して、運営懇談会等を通じて導入機器やプライバシーへの配慮に係る説明、使用目的や導入効果、取得した睡眠データや映像の利用方法等について説明を行い、同意を得た上で使用する。取得した情報に関しては、規定に基づき厳格に管理を行う。</p>
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>①従業員の主に夜間帯勤務に対する身体的・精神的な負担の軽減(離職の防止) ②労働環境の整備 (ICT化推進) による介護人材の確保 ③ご入居者の居室内における行動予測による事前対策効果により、重大な転倒転落事故の削減 ④適切なケアや関わりの提供によるご入居者のQOLおよびCSの向上</p>
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 睡眠状態の把握により、覚醒時の排泄介助やおむつ交換が可能となり、ご入居者の安眠が確保できる。 ● 夜間帯の定期巡回を減らすことで、従業員の負担軽減とご入居者の安眠・良眠が確保される。 ● 看取り期のご入居者の状態把握ができることで、特に夜間帯における従業員の精神的な負担軽減と、適切なタイミングでの関わりや対応ができる。 ● 転倒リスクの高いご入居者に対して、「眠りSCANeye」を同時使用することにより、ベッド上等の動作時にすぐ映像確認できるため、緊急対応の必要性可否や瞬時的確な判断材料が期待でき、必要なケアを適切に提供できることや居室内の見える化で、従業員の身体的・精神的な負担軽減も期待される。

(注)
 ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (アサヒサンクリーン株式会社)

事業所名 (ラ・プラスヒルトップ)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠りSCAN/眠りSCANeye (KX-Z8192)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年2月1日	105台 /	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p><事業概要></p> <p>見守りシステムを導入しご入居者の睡眠状態等を把握することで、主に夜間帯の見守り業務の効率化により、従業員の身体的・精神的な負担軽減を図るとともに、プライバシーや尊厳に配慮しながら居室内を可視化することで、ご入居者の安全と安眠を確保でき、より快適な生活を提供する。</p> <p><導入スケジュール></p> <p>令和2年9月申請。承認後に速やかに導入を予定。導入前にご入居者とご家族に対して説明を行い、事前に同意を得る。また従業員へ導入前研修を開催し、機器導入が円滑に行えるように準備を行う。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご入居者及びご家族に対して、運営懇談会等を通じて導入機器やプライバシーへの配慮に係る説明、使用目的や導入効果、取得した睡眠データや映像の利用方法等について説明を行い、同意を得た上で使用する。取得した情報に関しては、規定に基づき厳格に管理を行う。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>①従業員の主に夜間帯勤務に対する身体的・精神的な負担の軽減(離職の防止)</p> <p>②労働環境の整備 (ICT化推進) による介護人材の確保</p> <p>③ご入居者の居室内における行動予測による事前対策効果により、重大な転倒転落事故の削減</p> <p>④適切なケアや関わりの提供によるご入居者のQOLおよびCSの向上</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 睡眠状態の把握により、覚醒時の排泄介助やおむつ交換が可能となり、ご入居者の安眠が確保できる。 ● 夜間帯の定期巡回を減らすことで、従業員の負担軽減とご入居者の安眠・良眠が確保される。 ● 看取り期のご入居者の状態把握ができることで、特に夜間帯における従業員の精神的な負担軽減と、適切なタイミングでの関わりや対応ができる。 ● 転倒リスクの高いご入居者に対して、「眠りSCANeye」を同時使用することにより、ベッド上等の動作時にすぐ映像確認できるため、緊急対応の必要性可否や瞬時に的確な判断材料が期待でき、必要なケアを適切に提供できることや居室内の見える化で、従業員の身体的・精神的な負担軽減も期待される。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人すいと福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームふぁみりい恕苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」 パラマウントベッド株式会社	
導入時期 【予定】	導入台 (セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	8台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 事業概要 当該機器の導入により、介護職員の業務負担を軽減するとともに、介護支援専門員を中心とする専門職が入居者の睡眠状態を適切に把握することができる。 導入スケジュール 交付決定後に速やかに導入する。介護職員や専門職を対象に機器使用の説明会を開催する。導入後は生活支援委員会において、得られた効果や使用状況について定期的に検証する。			
【倫理面への配慮】 入居者や家族に対して機器使用による効果を説明し、その同意を得たうえで使用を開始する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> ・見守り介助の効率化を図り、介護職員の業務負担を軽減する。 ・夜間帯におけるベッドからの転落の危険性を減らし、事故発生件数を減少させる。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の睡眠状態を適切に把握することで、体調の変化にも早く気づくことができる。 ・夜間の行動状況や覚醒状態、バイタルを確認し、ケアプランを見直すことができる。 ・居室へ入るタイミングを図ることで、入居者の睡眠を妨げないことができる。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人すいと福祉会)

事業所名 (特別養護老人ホーム第2ふあみりい恕苑)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 パラマウントベッド株式会社	
導入時期 【予定】	導入台 (セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	2台/	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 事業概要 当該機器の導入により、介護職員の業務負担を軽減するとともに、介護支援専門員を中心とする専門職が入居者の睡眠状態を適切に把握することができる。 導入スケジュール 交付決定後に速やかに導入する。介護職員や専門職を対象に機器使用の説明会を開催する。導入後は生活支援委員会において、得られた効果や使用状況について定期的に検証する。			
【倫理面への配慮】 入居者や家族に対して機器使用による効果を説明し、その同意を得たうえで使用を開始する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> ・見守り介助の効率化を図り、介護職員の業務負担を軽減する。 ・夜間帯におけるベッドからの転落の危険性を減らし、事故発生件数を減少させる。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の睡眠状態を適切に把握することで、体調の変化にも早く気づくことができる。 ・夜間の行動状況や覚醒状態、バイタルを確認し、ケアプランを見直すことができる。 ・居室へ入るタイミングを図ることで、入居者の睡眠を妨げないことができる。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人すいと福祉会)

事業所名 (特別養護老人ホームふぁみりい恕苑)

サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 パラマウントベッド株式会社	
導入時期 【予定】	導入台 (セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	2台 /	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 事業概要 当該機器の導入により、介護職員の業務負担を軽減するとともに、生活相談員を中心とする専門職が入居者の睡眠状態を適切に把握することができる。			
導入スケジュール 交付決定後に速やかに導入する。介護職員や専門職を対象に機器使用の説明会を開催する。導入後は生活支援委員会において、得られた効果や使用状況について定期的に検証する。			
【倫理面への配慮】 入居者や家族に対して機器使用による効果を説明し、その同意を得たうえで使用を開始する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> ・見守り介助の効率化を図り、介護職員の業務負担を軽減する。 ・夜間帯におけるベッドからの転落の危険性を減らし、事故発生件数を減少させる。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の睡眠状態を適切に把握することで、体調の変化にも早く気づくことができる。 ・夜間の行動状況や覚醒状態、バイタルを確認し、ケアプランを見直すことができる。 ・居室へ入るタイミングを図ることで、入居者の睡眠を妨げないことができる。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (特定非営利活動法人ふれあいサポート)
 事業所名 (グループホームこまんば)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」 (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	18 /	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業概要 特に夜間の睡眠、体調状況をデータにより把握することで日頃のケアにつなげ、利用者の生活の質を向上させるとともに、見守りケアの効率化を図ることによって、介護従事者の負担を軽減する。 ● 導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。 			
<p>【倫理面への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者及びご家族に機能および導入の意図を説明し、同意を得る。 ※睡眠及び体調をデータで把握できるものであり、睡眠のプライバシーは確保できることを説明する。 			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 睡眠の状況は、日中の認知症の周辺症状に少なからず影響がある。また疾患により睡眠時の急変等が想定される方もおられる。睡眠時の状況(呼吸、覚醒、離床等)をこれまでの目視から介護ロボットによるモニタリング、データ化することで利用者の生活状況の把握ができる。また転落、転倒などの事故の予防にもつながる。さらにはスタッフの業務省力化、ケアの向上につながる。 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 睡眠状況をデータで把握することにより、日中の認知症ケアの質の向上につながる。 ● 睡眠状況を確認することで、服薬の適正を見ることができる。 ● 訪室による確認は、睡眠の妨げにもなっていたが、導入により睡眠の確保につながる。 ● 健康状態(心拍数、呼吸、睡眠状態)を把握することができるため、利用者の健康状態の把握とともに、スタッフの心身の負担の軽減にもつながる。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 みどりの里)
 事業所名 (ショートステイ豊水園)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守りケアシステム M2	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	2台 <	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要：転倒リスクの高い利用者様に活用することにより、個別に合わせた離床予知センサーをナースコールに連動させることで迅速な対応を行う事ができ、転倒事故を防ぐ事に役立てる。又、夜間等の少ない人員で対応する時間帯で業務効率向上とリスク低減に繋げる事ができる。</p> <p>導入スケジュール：令和2年12月1日 低床3モーターベッド2台購入 令和2年12月1日 運用スタート</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>上記システム使用前に利用者様及びご家族様に対し、使用目的の説明を行い同意を得る。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>①離床予知センサーにより、転倒・転落事故を軽減させる。 ②夜間帯の睡眠状態を把握し、健康管理や徘徊等のリスク軽減に役立てる。 ③介護職員の業務量軽減、業務効率の向上と負担軽減に繋げる。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>①転倒・転落事故の減少。 ②介護職員の業務量軽減。 ③夜勤帯での業務効率の向上と負担軽減。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 愛生館)
 事業所名 (小規模多機能ホーム ひまわり)
 サービス種別 (小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		眠り SCAN	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年1月15日	2台	令和3年1月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 ○事業概要 眠りSCANを導入することにより、利用者の睡眠リズムや心拍・呼吸の状態を把握できるため、異常時の早期発見に繋げる。また、居室で過ごす利用者の状態が見える化することにより、従業員の業務負担の軽減を図る。 ○導入スケジュール 令和3年1月 眠りSCAN 導入開始			
【倫理面への配慮】 ・利用者及び家族に対して機器を使用する目的等についての説明を行う。 ・機器使用上知り得た利用者の個人情報については厳重に管理する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) ①ベッド上で過ごす利用者の状態をリアルタイムでモニタリングできる。 ②従業員の夜間の訪室を減らし業務負担の軽減を図る。			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 ①利用者の状態の変化を早期に把握できるため、転倒や転落等の事故防止に効果が期待できる。 ②利用者の睡眠を妨げることなく、従業員の夜間業務における心身負担の軽減を図ることができる。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人光慈会)
 事業所名 (介護老人保健施設かりや)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠りスキャン eye (パラマウンドベッド株式会社)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月 1日	50セット	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

・事業概要

見守り支援により業務効率化を図り、介護職員の業務負担の軽減を図ると共に、利用者の状況をリアルタイムで確認し、利用者の見守り強化を図る。

夜間の巡回頻度を少なくすることにより、新型コロナウイルス感染予防対策を図る。

・スケジュール

交付決定後に発注。令和2年12月1日ごろ納品を目安にする。

納品後は職員への研修会を実施し、使用方法、プライバシーへの配慮等を説明する。

また、定期的の下記の達成すべき目標の進捗度合いを評価し、進捗度合い達成に向けて使用方法の見直しや検討を図っていく。

【倫理面への配慮】

利用者及びご家族に対して導入する介護機器の説明を丁寧に行うと共に、同意を得た上で使用いたします。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・見守り業務を効率化し、介護職員の業務負担軽減を目指す。
- ・効率的な見守り業務を強化し、転倒転落に関する事故発生件数の減少を目指す。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・利用者のベッドからの転落リスクの減少。
- ・介護職員の業務負担軽減。
- ・介護職員の夜勤時リスク管理における精神的負担軽減。
- ・利用者との接触軽減による新型コロナウイルス感染予防

(注)・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人社団 恵和会)
 事業所名 (訪問介護事業所 和)
 サービス種別 (訪問介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		見守りとりえくん 空間センサー	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	62セット	令和2年11月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

本見守り支援ロボットを導入することで、利用者の状態及び室内環境を遠隔で把握し、事故等の未然防止と早期発見・対応を行う。併設するテレビチャットによる遠隔での状況確認により、利用者へ安心感を提供するとともに、不要な訪問(訪室)を避けることで睡眠の質の向上と介護従事者の負担軽減を図る。

導入スケジュール 令和2年11月 交付決定後速やかに発注
 令和2年12月 機器使用説明会及び機器導入
 令和3年2月 利用評価

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に導入する機器の効果や使用目的について説明を行い、同意を得た上で使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

居室環境最適化による健康状態の改善
 訪問(訪室)回数削減による業務負荷の軽減
 脱水症・熱中症等の発生率減少
 事故等のリスク低減

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・人感センサーにより在室状況を把握、長時間動きがない(倒れて動けない)場合にアラート発報することで重大事故になる前に対応できる。
- ・室内の温湿度を管理することで、熱中症を未然に防止する。
- ・換気センサーでCO2濃度による換気管理を行い、適正な生活空間の構築に役立てる。
- ・照度及び騒音センサーで消灯やテレビの稼働状態を管理し、最適な睡眠につなげる。
- ・自動通話(室内モニター)とテレビチャットで、利用者の不穩を解消すると同時に不要な訪問(訪室)を削減する。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人社団 恵和会)
 事業所名 (訪問介護事業所 恵)
 サービス種別 (訪問介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		見守りとりえくん 空間センサー	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	31セット	令和2年11月10日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>本見守り支援ロボットを導入することで、利用者の状態及び室内環境を遠隔で把握し、事故等の未然防止と早期発見・対応を行う。併設するテレビチャットによる遠隔での状況確認により、利用者へ安心感を提供するとともに、不要な訪問(訪室)を避けることで睡眠の質の向上と介護従事者の負担軽減を図る。</p> <p>導入スケジュール 令和2年11月 交付決定後速やかに発注 令和2年12月 機器使用説明会及び機器導入 令和3年2月 利用評価</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご利用者様及びご家族様に導入する機器の効果や使用目的について説明を行い、同意を得た上で使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>居室環境最適化による健康状態の改善 訪問(訪室)回数削減による業務負荷の軽減 脱水症・熱中症等の発生率減少 事故等のリスク低減</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人感センサーにより在室状況を把握、長時間動きがない(倒れて動けない)場合にアラート発報することで重大事故になる前に対応できる。 ・室内の温湿度を管理することで、熱中症を未然に防止する。 ・換気センサーでCO2濃度による換気管理を行い、適正な生活空間の構築に役立てる。 ・照度及び騒音センサーで消灯やテレビの稼働状態を管理し、最適な睡眠につなげる。 ・自動通話(室内モニター)とテレビチャットで、利用者の不穏を解消すると同時に不要な訪問(訪室)を削減する。 			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 清明福祉会)
 事業所名 (建国ビハラー)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
眠りSCAN		眠りSCAN	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和 2年 / 2月 / 日	5 セット	令和 2年 / 2月 / 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>利用者様のマットレスや敷布団の下に敷いて、体動（寝返り、呼吸、心拍など）を検出。利用者様の睡眠・覚醒・起き上がり・離床などを端末にリアルタイムで表示。測定結果を活用して利用者様の状態に合わせたタイムリーな個別ケアの提供ができる。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>対象者に関しては介護職、看護職その他多職種で検討会議を開き決定する。対象利用者様、及びご家族様に対して、眠りスキヤンの活用方法、導入により期待される効果について説明し、了解を得る。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の生活リズムや行動に合わせたケアを提供できる。 ・利用者様の体調の変化に気付き、その都度、適切な介護、看護を提供できる。 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様一人ひとりの生活リズムに合わせたケアの実施。 ・昼夜問わず体調管理が常時必要な利用者様に対して、看護師不在の夜間帯でもスタッフルーム内で管理できることで、職員の労務を軽減することができる。 ・利用者様の体調や睡眠状況をデータ化し、記録管理ができる。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 孝友会)
 事業所名 (介護老人保健施設サザン一宮)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月14日	50台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 「眠り SCAN」を導入することにより、入所者様の睡眠リズムの把握、及び見守り業務の効率化、また介護職員の身体的・精神的な負担の軽減を図る。そして、そのデータをもとに、家族の方と情報共有し、入所生活の安心感向上に繋げる。</p> <p>【導入スケジュール】 補助金交付決定後、速やかに Wi-Fi 環境を整え、本機器を導入する。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所者様・ご家族への使用目的の説明を行い、同意を得た上での導入。 ・取得情報は厳重に管理する。 			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入所者様の動作や睡眠、呼吸状態の変化をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで見守り業務の見える化を図る。また、介護職員の身体的・精神的な負担を軽減し、業務の効率化向上を目標とする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所者様の睡眠リズムや、状態をリアルタイムに把握することができるため、転倒・転落等のリスク軽減。 ・看取り期の体調変化の早期発見と迅速な対応。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 三九朗福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム三九園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠りSCAN (パラマウントベッド社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	10セット	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>【事業概要】 「眠りSCAN」導入により、主に夜間帯の見守り業務（覚醒・睡眠・離床・起居）の効率化と介護従事者の業務負担軽減を図ります。</p> <p>【導入スケジュール】 当該助成金の採択後、諾手続きを経て導入を図り、使用対象者に説明を行い使用開始していきます。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入所者、ご家族に対し見守り支援システム使用について、目的や効果等に関する説明を行い、同意を得たうえで使用します。 取得した情報に関しては厳重に管理します。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入居者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで見守り業務の見える化を図ります。また、科学的根拠に基づいた問題の把握・立案を行い、日常の生活リズムを作ることで、特に夜間従事者の業務負担を軽減することを目標とします。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>入所者の就寝時の転倒、転落等の事故予防や徘徊予防、夜間行動、バイタルや睡眠状況を把握し、ケアプランの見直しや機能向上や回復効果に繋がる生活リズムの作成を図ります。夜間の見守り時も介護従事者の精神的・心理的・身体的な負担の軽減に期待されます。</p>			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 三九朗福祉会)
 事業所名 (ユニット型特別養護老人ホーム三九園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		眠り SCAN (パラマウントベッド社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	10セット	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 【事業概要】 「眠り SCAN」導入により、主に夜間帯の見守り業務（覚醒・睡眠・離床・起居）の効率化と介護従事者の業務負担軽減を図ります。 【導入スケジュール】 当該助成金の採択後、諾手続きを経て導入を図り、使用対象者に説明を行い使用開始していきます。			
【倫理面への配慮】 入所者、ご家族に対し見守り支援システム使用について、目的や効果等に関する説明を行い、同意を得たうえで使用します。 取得した情報に関しては厳重に管理します。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) 入居者の睡眠や動作、呼吸状態をリアルタイムでモニタリングし、データ化することで見守り業務の見える化を図ります。また、科学的根拠に基づいた問題の把握・立案を行い、日常生活リズムを作ることで、特に夜間従事者の業務負担を軽減することを目標とします。			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 入所者の就寝時の転倒、転落等の事故予防や徘徊予防、夜間行動、バイタルや睡眠状況を把握し、ケアプランの見直しや機能向上や回復効果に繋がる生活リズムの作成を図ります。夜間の見守り時も介護従事者の精神的・心理的・身体的な負担の軽減に期待されます。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人愛知慈恵会)
 事業所名 (一宮市萩の里特別養護老人ホーム)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ (KA-N1570F) パラマウントベッド社製	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月中	5台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 ※事業概要 離床CATCH内蔵の介護ベッド「エスパシア」を導入し、夜間帯におけるご利用者の転倒事故防止と見守り業務の効率化を図る。 ※導入スケジュール 令和2年10月ごろ発注 令和2年11月末までに納品、使用開始			
【倫理面への配慮】 ご利用者及びご家族に対しベッド機能の説明を行い同意をいただく。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) ① 転倒・転落事故の予防及び減少 ② 介護職員の身体的・心的負担の軽減			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 ① ご利用者の状態(起き上がり、端座位、離床等)を検知することが可能となり、転倒・転落事故の予防が期待できる。 ② ご利用者の状態を感知してナースコールが鳴るため、あらかじめ対応することができ、業務に対する身体的・心的負担の軽減が期待できる。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人白楊会)
 事業所名 (虹ヶ丘老人保健施設)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		HitomeQ ケアサポート (コニカミノルタ QOL ソリューションズ)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和3年1月末日	100 /	令和2年10月末日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 <事業概要> 居室の天井に取り付けた行動分析センサーで入居者の注意行動を認識し、介護スタッフのスマートフォンに起床・離床・転倒といった分析結果を映像とともに通知する。転倒・転落時のエビデンス動画から原因の推測と対策検討を可能とし、業務効率化とケア品質向上ができる。介護スタッフ間の情報共有ツールとケア記録の機能も具備する。 <導入スケジュール> 交付決定後に速やかに発注し導入準備を進める。2020年10月発注、2020年10月～1月施工・構築、2021年2月使用説明会実施後運用開始。			
【倫理面への配慮】 導入製品は、居室内のご利用者の危険行動につながる動作（起床、離床、転倒）にのみ反応する見守り支援機器であり、ご利用者様の生活を監視することや身体拘束をすることなくプライバシーに十分配慮された製品である。導入の際にはご利用者・ご利用者家族に対して導入機器の説明を実施し、同意書を取得の上運用を開始する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) 会議時間や記録時間を削減して、時間外の削減、介護の質の向上につながる時間に充てたい。記録事務作業を50%削減し、直接ケア業務を10%向上したい。 転倒時のエビデンスを取得し、対策を実施することにより、転倒事故を50%削減したい			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 ○利用者の居住環境の向上：・センサー鳴動時に、適切な対応を行うことにより、利用者の転倒を予防できる。 ・不要な居室への訪問を行わずに済むことで、夜間等の睡眠を妨げることが無くなり、居住環境が向上する。 ・離床に至るデータの検証により、支援方法の見直しが行え、サービスを効果的・効率的に提供できる。 ○介護スタッフの負担軽減：・映像を見て駆け付け「スピーカーを通じての入居者との会話」運用により訪室業務が削減できる。・「映像通知」により異なるフロアをまたいだ駆け付けが可能となる。・スマホでその場でのケア記録入力ができ移動時間が削減できる (導入前:都度移動し記録入力) ・都度スマホで情報連携でき、申し送りなどの情報共有時間を削減できる。			

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 豊成会)

事業所名 (老人保健施設ウエルビー)

サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	83台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

・事業概要

見守り支援システム「眠り SCAN」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。

・導入スケジュール

補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年度12月導入予定）

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。起居状況、睡眠時間、生活状況、体調変化等の情報はサービスの改善やケアの質の向上のみに活用し、ケアスタッフ、ご家族との情報共有、医療・介護連携、事故などの経過報告以外への提供は行わない。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）

1. 居室内での事故を50%削減
2. 夜勤を行うスタッフの離職率50%削減
3. 生活リズム、QOLの向上ができるケアの実践から超強化型老健としての継続支援
4. 看取りの実践
5. 感染症予防

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

1. タイムリーなケアの実現。睡眠覚醒時に適切なケア、声掛け
2. 居室内、特にベッド付近での事故防止
3. スタッフの身体的、精神的負担の軽減
4. 睡眠状況や生活リズムが見える化で情報共有、個別ケアサービス改善につながる
5. 体調変化、看取りケアの適切な対応

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人愛知玉葉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 第二尾張荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ KA-N1470R (パラマウントベット社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	50	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベット老朽化に伴う更新に合わせベット内蔵型離床センサー離床 CATCHI III搭載の電動ベッド エスパシアシリーズを導入し、入所者様の動向に合わせた起き上がりや離床作動を把握して、夜間の状態確認と見守り業務の効率化を図る。</p> <p>【導入スケジュール】</p> <p>令和2年9月申請 交付決定後、交換するベッド及び利用者の検討 令和2年12月導入</p> <p>【倫理面への配慮】</p> <p>入所者様及びご家族様に対しシステムの用途・目的を説明し、同意を得たうえで導入する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入所者様の心身の状況(起き上がり、端座位、離床、見守り)の把握を行い、個別の生活リズムに合わせたケアを実践していくことで、自立支援と転倒・転落等の事故リスクの軽減を図る。事故リスクの軽減により職員の身体的・精神的負担の軽減に繋げる。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>センサーの種類が増えることにより利用者様の状態に合わせた機器が導入でき転落・転倒等の事故のリスクが軽減する。また本製品が超低床ベットであることにより万が一ベットから転落した際の怪我の軽減・防止にも繋がる。配置職員が減少する場面で介護職員の見守り業務とストレスの負担軽減に繋がる。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人 光生会)
 事業所名 (光生会介護老人保健施設 赤岩荘)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		パラマウントベッド(株)エスパシアシリーズ KA-N1480R	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	4	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>ベッド内臓型離床センサー 離床 CATCHⅢ搭載ベッド「エスパシアシリーズ・超低床ベッド」を導入し、特に夜間のベッドからのずり落ち、転落の多い入所者に使用し、夜勤帯の入所者の転落・転倒事故防止と見守りの効率化を図る。また、超低床ベッドであることにより万が一ベッドから転落した時の怪我の防止につなげたい。</p> <p>令和2年9月申請 令和2年12月導入予定</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入所者本人及びそのご家族へシステム使用についての説明と同意を得た上で使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>ベッドからの転落・転倒事故の減少 職員の身体的・精神的負担の軽減</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>離床 CATCHⅢは、利用する入所者の状態に合わせた通知タイミング(起き上がり、端座位、離床)が設定できるため、入所者に合わせたナースコールの呼び出しが可能になるため、転倒・転落防止の効果が期待できる。また超低床ベッドであるため万が一ベッドから転落しても怪我の防止につなげることができる。又、入所者の状態に合わせてナースコール設定ができるので、頻回なナースコールや誤コールなどが軽減でき、職員の身体的・精神的負担の軽減が期待できる。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 善常会)

事業所名 (特別養護老人ホームオレンジタウン笠寺)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	10台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り支援システム「眠りSCAN」を使用することにより、ご利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護職員の負担軽減を図る。また、「眠りSCAN」から取れた情報を活用したケアを行うことにより、ご利用者様に提供するケアの質の向上を図る。

導入スケジュール

補助金交付決定後、速やかに導入する。令和2年度11月導入予定。

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に対し、使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）

リアルタイムに可視化されるご利用者情報をもとに個別ケアを行うことにより、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げることのないような介護を提供する。

また、夜勤職員の業務の効率化、精神的・身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ① ご利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現。
- ② ご利用者様の睡眠状況・呼吸/心拍状況の把握。
- ③ 夜勤職員の精神的・身体的な負担の軽減。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 善常会)
 事業所名 (特別養護老人ホームオレンジタウン笠寺Ⅱ)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	10台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>事業概要 見守り支援システム「眠り SCAN」を使用することにより、ご利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護職員の負担軽減を図る。また、「眠り SCAN」から取れた情報を活用したケアを行うことにより、ご利用者様に提供するケアの質の向上を図る。</p> <p>導入スケジュール 補助金交付決定後、速やかに導入する。令和2年度11月導入予定。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>ご利用者様及びご家族様に対し、使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>リアルタイムに可視化されるご利用者情報をもとに個別ケアを行うことにより、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げるような介護を提供する。 また、夜勤職員の業務の効率化、精神的・身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>① ご利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現。 ② ご利用者様の睡眠状況・呼吸/心拍状況の把握。 ③ 夜勤職員の精神的・身体的な負担の軽減。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人財団 善常会)
 事業所名 (老人保健施設シルピス大磯)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	10 台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り支援システム「眠り SCAN」を使用することにより、ご利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護職員の負担軽減を図る。また、「眠り SCAN」から取れた情報を活用したケアを行うことにより、ご利用者様に提供するケアの質の向上を図る。

導入スケジュール

補助金交付決定後、速やかに導入する。令和2年度11月導入予定。

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に対し、使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

リアルタイムに可視化されるご利用者情報をもとに個別ケアを行うことにより、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げることのないような介護を提供する。

また、夜勤職員の業務の効率化、精神的・身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ① ご利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現。
- ② ご利用者様の睡眠状況・呼吸/心拍状況の把握。
- ③ 夜勤職員の精神的・身体的な負担の軽減。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (株式会社豊田ほっとかん)

事業所名 (有料老人ホーム豊田ほっとかん)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り介護ロボット aams	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	11台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

◎事業概要

見守り介護ロボット aams を導入することにより、転倒・転落等の事故の予防を図るとともに、入居者の睡眠リズムや、心拍・呼吸の状態を把握できるため、異常時の早期発見に繋げる。また、Wi-Fi 環境を整備し、場所を問わず見守り状況を把握できるようにし、異常の早期発見、職員の業務負担軽減や、効率化を図り、離職率の低下に繋げる。

◎導入スケジュール

令和2年9月申請

令和2年11月導入

【倫理面への配慮】

入居者本人及びご家族に対して、機器を使用する目的と効果についての説明を行う。
また、取得した情報に関しては厳重に管理を行う。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

- ・入居者の睡眠リズムを把握することにより、転倒・転落等の事故を防ぐ。
- ・夜間の訪室を減らし、職員の業務の効率化を図り、肉体的・精神的なストレスを軽減させる。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

◎入居者

- ・ベッドからの転倒・転落等の事故の予防。
- ・睡眠リズムを把握し、内服薬の調整に繋げる。
- ・入居者のご家族に対して状況報告時にデータを用いて説明を行うことができる。
- ・場所を問わず見守り状況の把握がされることによる早期の異常発見。

◎職員

- ・入居者の体調の変化がモニターにより確認できるため、迅速に対応ができる。
- ・モニターにより入居者の身体情報が確認でき、必要以上の訪室をしなくてもよく、見守り業務に充てていた時間を他の業務に充てられるため、業務の効率化が期待できる。
- ・場所を問わず見守り状況の把握ができることによる、迅速な異常発見対応、業務の効率化。

(注)・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人愛知慈恵会)
 事業所名 (特別養護老人ホームあいふるの里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り・コミュニケーション		エスパシアシリーズ・超低床ベッド (型式 KA-N1570F)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月25日	3台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 経年劣化によるベッド更新に伴い、離床CATCHIII内蔵のベッド「エスパシアシリーズ」を導入し、夜間帯におけるご利用者の転倒転落事故防止 及び 介護職員の夜間帯等見守り業務の負担軽減・業務効率化を図ります。 令和2年9月 申請 令和2年11月 発注 (予定) 令和2年12月 導入 (予定)			
【倫理面への配慮】 ご利用者 及び ご家族に対し、システムの使用目的について説明を行い、同意を得たうえで導入いたします。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) ①転倒転落事故の減少 ②介護職員の身体的・心理的負担の軽減			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 ①ご利用者のベッドからの転落リスクの軽減につながります。 ②内蔵された荷重センサーにより、正確な検知が可能になるため、センサー誤報による駆けつけが減少され、介護職員の見守り業務の負担軽減・ストレス軽減につながります。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 愛生館)
 事業所名 (特別養護老人ホーム ひまわり)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

(注)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		HitomeQ ケアサポート (コニカミノルタ QOL ソリューションズ)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月1日	80	令和2年11月31日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p><事業概要> 居室天井に取り付けた行動分析センサーで入居者の注意行動を認識し、介護スタッフのスマートフォンに起床・離床・転倒といった分析結果を映像とともに通知する。転倒・転落時のエビデンス動画から原因の推測と対策検討など業務効率化とケア品質向上ができる。</p> <p><導入スケジュール> 交付決定後に速やかに発注し導入準備を進める。 2020年11月発注、2020年11月～1月施工・構築、2021年2月使用説明会実施後運用開始</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>導入製品は、居室内のご利用者の危険行動につながる動作(起床、離床、転倒)にのみ反応する見守り支援機器であり、ご利用者様の生活を監視することや身体拘束をするものではなく、プライバシーに十分配慮された製品である。導入の際にはご利用者・ご利用者家族に対して導入機器の説明を実施し、同意書を取得の上運用を開始する。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪室業務が見える化し、介護スタッフの身体的・精神的負担を軽減する。 ・ 不要な訪室を削減し、ご利用者の良眠化を図る (夜間訪室の50%削減) ・ 適切なタイミングでの訪室をすることで、転倒転落などの事故を軽減する。(転倒事故数の50%削減) 			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>HitomeQ ケアサポートを導入することで、離れた場所でも複数同時に、早期に映像での状況を把握できるとともに、不要な居室訪問を減らすことができる。これにより、次のような効果が期待できる。</p> <p>【利用者の居住環境の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ センサー鳴動時に、適切な対応を行うことにより、利用者の転倒を予防できる。 ・ 不要な居室への訪問を行わずに済むことで、夜間等の睡眠を妨げることが無くなり、居住環境が向上する。 <p>【介護スタッフの負担軽減】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「映像を見て駆け付け」「スピーカーを通じての入居者との会話」運用により訪室業務が削減できる。 ・ 都度スマホで情報連携でき、申し送りなどの情報共有時間を削減できる 			

・ 導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 愛生福祉会)
 事業所名 (ショートステイ鳩の丘)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守りシステム Neos+Care	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	3 /	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 事業概要 ご利用者様の転倒・転落の予兆動作を検知することで、迅速な対応を行うことが出来ると共に見守り業務の効率化を図り、業務負担の軽減を図る。 導入スケジュール 令和2年 9月に機器設備環境調査を実施 10月に機器取扱説明会を実施 11月に機器導入後システムチェック等綿密に行い、12月から本格稼働を目指す。			
【倫理面への配慮】 利用者様及びご家族様に導入する機器の説明を行い、同意を得たうえで使用する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> ・見守り業務の効率化を図り、介護職員の業務負担の軽減を目標とする。 ・見守りシステムを効率的に使用することにより、転落事故等の発生を減らし、ご利用者様やご家族様に安心を提供し、介護サービスの質の向上を目標とする。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・危険動作の予兆が検知できるようになる。 ・転落事故のリスク軽減ができるようになる。 ・事故発生時にデータをチェックすることで、要因の把握、分析に活用できる。 ・介護職員の業務負担軽減により職場環境が改善され、職員の定着と離職率の低下が期待される。 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 相志会)

事業所名 (地域密着型特別養護老人ホームこころくぼり)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		離床センサーおきナール TW2	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年10月12日	3台	令和2年10月12日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>「離床センサーおきナールTW2」を導入することにより、転倒・転落等の事故の予防を図るとともに、入居者の睡眠リズムや行動パターンを把握することにより安寧な生活の確保に繋がる。</p> <p>また、職員の業務負担軽減や効率化を図り、離職率低下に繋げる。</p> <p>導入スケジュール 令和2年8月1日機器設置調査 令和2年9月30日発注 令和10月12日導入使用開始予定。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者本人及びご家族に対して、機器を使用する目的と効果についての説明を行う。</p> <p>また、取得した情報に関しては厳重な管理を行う。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入居者の生活・睡眠リズムを把握することにより、転倒・転落等の事故を防ぐ。</p> <p>居室への訪問回数を減らし、職員の業務効率を図り、肉体的・精神的なストレスを軽減させる。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>入居者・・・ベッドからの転倒・転落等の事故の予防。睡眠・生活リズムを把握し、内服薬減薬に繋げる。入居者のご家族に対して状況報告時にデータを用いて説明することが出来る。</p> <p>職員・・・入居者の睡眠・行動リズムが確認できるため、迅速に対応できる。センサーにより睡眠・生活リズムが把握できるため、必要以上に訪室しなくてもよく、見守り業務に充てていた時間を他の業務に充てる事が出来るため、業務の効率化が期待できる。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 相志会)
 事業所名 (地域密着型特別養護老人ホームこころくばり)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		離床センサーふむナール LW	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年10月12日	3台	令和2年10月12日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】</p> <p>「離床センサーふむナール LW」を導入することにより、転倒・転落等の事故の予防を図るとともに、入居者の睡眠リズムや行動パターンを把握することにより安寧な生活の確保に繋がる。</p> <p>また、職員の業務負担軽減や効率化を図り、離職率低下に繋げる。</p> <p>導入スケジュール 令和2年8月1日機器搬設置調査 令和2年9月30日発注 令和10月12日導入使用開始予定。</p>			
<p>【倫理面への配慮】</p> <p>入居者本人及びご家族に対して、機器を使用する目的と効果についての説明を行う。</p> <p>また、取得した情報に関しては厳重な管理を行う。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)</p> <p>入居者の生活・睡眠リズムを把握することにより、転倒・転落等の事故を防ぐ。</p> <p>居室への訪問回数を減らし、職員の業務効率を図り、肉体的・精神的なストレスを軽減させる。</p>			
<p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】</p> <p>入居者・・・ベッドからの転倒・転落等の事故の予防。睡眠・生活リズムを把握し、内服薬減薬に繋げる。入居者のご家族に対して状況報告時にデータを用いて説明することが出来る。</p> <p>職員・・・入居者の睡眠・行動リズムが確認できるため、迅速に対応できる。センサーにより睡眠・生活リズムが把握できるため、必要以上に訪室しなくてもよく、見守り業務に充てていた時間を他の業務に充てる事が出来るため、業務の効率化が期待できる。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (特定医療法人晴和会)
 事業所名 (老人保健施設忘れな草)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠りSCAN」	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	10台	令和2年12月1日	

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り支援システム「眠りSCAN」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。

導入スケジュール

補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年度 12月導入予定）

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）

リアルタイムに可視化される利用者様の状況に合わせ、個別ケアを行い、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げないよう介護を提供する。また、夜勤職員の業務の効率化、精神的・身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・利用者様の睡眠・呼吸・心拍状況の把握。
- ・利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現。
- ・職員の精神的・身体的な負担の軽減。

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 愛知育児院)
 事業所名 (特別養護老人ホーム南山の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 眠りSCAN	
導入時期 【予定】	導入台(セット) 数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月30日	10台 /	令和2年11月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 <ul style="list-style-type: none"> ● 事業概要 <ul style="list-style-type: none"> ・センサーで得られたご利用者の体動（寝返り、呼吸、心拍など）や睡眠などの状態をパソコンでリアルタイムに確認することで、転倒、転落の事故発生のリスクの軽減と見守り業務の負担軽減を図ります。 ● 導入スケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付決定後、11月導入予定、導入時に取り扱い説明会を実施。 			
【倫理面への配慮】 <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者ごとに機器の使用目的を明確にし使用する。 ・ご利用者の尊厳、プライバシーを十分に考慮し、取得した情報は慎重に管理する。 			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> ・見守り業務の効率化と職員の負担軽減を図る。 ・ご利用者の状態（離床、体動、睡眠など）や変化のモニタリングとデータの活用をすることで、転倒、転落の事故発生のリスクを軽減させる。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の心理的、身体的負担の軽減 ・看取り期のご利用者への迅速な対応と職員の負担軽減 ・転倒、転落事故の軽減 ・ご利用者の体動の状態や睡眠リズム等の把握による個別ケアの充実 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 愛知育児院)

事業所名 (認知症グループホームみなみやま)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 眠りSCAN	
導入時期 【予定】	導入台(セット) 数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月30日	2台	令和2年11月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

● 事業概要

- ・センサーで得られたご利用者の体動（寝返り、呼吸、心拍など）や睡眠などの状態をパソコンでリアルタイムに確認することで、転倒、転落の事故発生のリスクの軽減と見守り業務の負担軽減を図ります。

● 導入スケジュール

- ・補助金交付決定後に発注。導入時に取り扱い説明会を実施。

【倫理面への配慮】

- ・ご利用者ごとに機器の使用目的を明確にし使用する。
- ・ご利用者の尊厳、プライバシーを十分に考慮し、取得した情報は慎重に管理する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）

- ・見守り業務の効率化と職員の負担軽減を図る。
- ・ご利用者の状態（離床、体動、睡眠など）や変化のモニタリングとデータの活用をすることで、転倒、転落の事故発生のリスクを軽減させる。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・職員の心理的、身体的負担の軽減
- ・看取り期のご利用者への迅速な対応と職員の負担軽減
- ・転倒、転落事故の軽減
- ・ご利用者の体動の状態や睡眠リズム等の把握による個別ケアの充実

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 愛知育児院)
 事業所名 (小規模多機能ホームみなみやま)
 サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム 眠りSCAN	
導入時期 【予定】	導入台(セット) 数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月30日	1台	令和2年11月30日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 <ul style="list-style-type: none"> ● 事業概要 <ul style="list-style-type: none"> ・センサーで得られたご利用者の体動（寝返り、呼吸、心拍など）や睡眠などの状態を、パソコンでリアルタイムに確認することで、転倒、転落の事故発生のリスクと見守り業務の負担軽減を図ります。 ● 導入スケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付決定後に発注。導入時に取り扱い説明会を実施。 			
【倫理面への配慮】 <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者ごとに機器の使用目的を明確にし使用する。 ・ご利用者の尊厳、プライバシーを十分に考慮し、取得した情報は慎重に管理する。 			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) <ul style="list-style-type: none"> ・見守り業務の効率化と職員の負担軽減を図る。 ・ご利用者の状態（離床、体動、睡眠など）や変化のモニタリングとデータの活用をすることで、転倒、転落の事故発生のリスクを軽減させる。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の心理的、身体的負担の軽減 ・看取り期のご利用者への迅速な対応と職員の負担軽減 ・転倒、転落事故の軽減 ・ご利用者の体動の状態や睡眠リズム等の把握による個別ケアの充実 			

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人鉄友会)
 事業所名 (介護老人保健施設さくらの里)
 サービス種別 (介護老人保健施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守りシステム		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド (株) 製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月15日	50 /	令和2年12月15日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<p>【事業概要及び導入スケジュール】 ベッド内蔵離床センサー (離床CATCH) を使用し、利用者様の転倒及び転落事故防止と見守り業務の効率化を図る</p> <p>【導入スケジュール】 令和2年 9月 導入にあたってのデモンストレーション 補助金申請 令和2年12月 ベッド導入</p> <p>【倫理面への配慮】 当ベッドを使用対象利用者本人及びご家族に対し、説明及び同意を頂いたうえで使用を開始する</p> <p>【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処) 利用者の転倒、転落事故の減少。 職員の身体的精神的負担の軽減</p> <p>【介護ロボットの導入により期待される効果等】 利用者の特性や体格に合わせた的確なセンサーの設定を行うことで、正確な感知につながり、転倒等のリスク軽減に繋げる。センサー感知はナースコールと連動するため、職員の見守り等の負担軽減に繋げる。</p>			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人慈照会)
 事業所名 (介護老人保健施設第二ハートフルライフ西城)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	60台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

【事業概要】

ベッドに内蔵された離床 CATCHⅢを使用し、ご利用者の動き（起き上がり/端座位/離床/見守り）を把握することで、夜間帯を中心としたご利用者の転倒・転落事故防止を図ります。また、介護スタッフの見守り業務の心理的負担の軽減と業務の効率化を図ります。

【導入スケジュール】

補助金交付決定後、速やかに導入する。(令和2年度 12月導入予定)

【倫理面への配慮】

ご利用者及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、十分理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】 (3年間目処)

ご利用者の転倒・転落事故の減少及び、介護スタッフの身体的・心理的負担の軽減。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

ご利用者の動作に合わせたセンサー設定が可能な為、起き上がり時などの適切なタイミングでナースコールの通知が鳴り、転倒及び転落事故の減少が期待される。また、ベッドに内蔵されたセンサーを活用することで、より正確な検知が可能になり、センサー誤報による介護スタッフの駆けつけが減ることも期待できる。

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (医療法人慈照会)
 事業所名 (老人福祉施設ハートフルライフ西城)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		エスパシアシリーズ (パラマウントベッド株式会社)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年12月1日	74台	令和2年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 【事業概要】 ベッドに内蔵された離床CATCHⅢを使用し、ご利用者の動き（起き上がり/端座位/離床/見守り）を把握することで、夜間帯を中心としたご利用者の転倒・転落事故防止を図ります。また、介護スタッフの見守り業務の心理的負担の軽減と業務の効率化を図ります。 【導入スケジュール】 補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年度 12月導入予定）			
【倫理面への配慮】 ご利用者及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、十分理解を頂いた上で適切に使用する。			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処） ご利用者の転倒・転落事故の減少及び、介護スタッフの身体的・心理的負担の軽減。			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】 ご利用者の動作に合わせたセンサー設定が可能な為、起き上がり時などの適切なタイミングでナースコールの通知が鳴り、転倒及び転落事故の減少が期待される。また、ベッドに内蔵されたセンサーを活用することで、より正確な検知が可能になり、センサー誤報による介護スタッフの駆けつけが減ることも期待できる。			

(注)

・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム シルバーピアみどり苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設【従来型】)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN・眠り SCAN eye (パラマウントベッド社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	眠り SCAN9 台 眠り SCAN 及び眠り SCANeye1 台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り支援システム「眠り SCAN」及び「眠り SCANeye」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、カメラの映像も併せて見ることで、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。

導入スケジュール

補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年11月1日導入予定）

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）

リアルタイムで可視化される利用者様の状況に合わせ、個別ケアを行い、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げないよう介護を提供する。また、夜勤職員の業務の効率化、精神的、身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・利用者様の睡眠・呼吸数・心拍状況の把握。
- ・利用者様の様子を映像にて把握。
- ・利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現
- ・職員の精神的・身体的な負担の軽減

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 長寿会)

事業所名 (特別養護老人ホーム シルバーピアみずほ)

サービス種別 (介護老人福祉施設【ユニット型】)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援		見守り支援システム「眠り SCAN・眠り SCAN eye (パラマウントベッド社製)	
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	眠り SCAN 及び 眠り SCANeye10 台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り支援システム「眠り SCAN」及び「眠り SCANeye」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、カメラの映像も併せて見ることで、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。

導入スケジュール

補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年11月1日導入予定）

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）

リアルタイムで可視化される利用者様の状況に合わせ、個別ケアを行い、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げないよう介護を提供する。また、夜勤職員の業務の効率化、精神的、身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・利用者様の睡眠・呼吸数・心拍状況の把握。
- ・利用者様の様子を映像にて把握。
- ・利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現
- ・職員の精神的・身体的な負担の軽減

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム シルバーピアかりや)
 サービス種別 (介護老人福祉施設【ユニット型】)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り支援	見守り支援システム「眠り SCAN・眠り SCAN eye (パラマウントベッド社製)」		
導入時期 【予定】	導入台(セット)数	購入日 【予定】	リースの契約期間 【予定】
令和2年11月1日	眠り SCAN 及び眠り SCANeye20 台	令和2年11月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要

見守り支援システム「眠り SCAN」及び「眠り SCANeye」を使用することにより、利用者様の情報（睡眠・覚醒・起き上がり・離床・呼吸数・心拍数）をリアルタイムで可視化し、カメラの映像も併せて見ることで、業務の効率化・介護従事者の負担を軽減する。また、状況に合わせてのケアを行うことにより、利用者様に提供するケアの質の向上を図る。

導入スケジュール

補助金交付決定後、速やかに導入する。（令和2年11月1日導入予定）

【倫理面への配慮】

ご利用者様及びご家族様に対し使用目的の説明を行い、ご理解を頂いた上で適切に使用する。

【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）

リアルタイムで可視化される利用者様の状況に合わせ、個別ケアを行い、ご利用者様の夜間の睡眠を妨げないよう介護を提供する。また、夜勤職員の業務の効率化、精神的、身体的な負担の軽減をさせる事を目標とする。

【介護ロボットの導入により期待される効果等】

- ・利用者様の睡眠・呼吸数・心拍状況の把握。
- ・利用者様の様子を映像にて把握。
- ・利用者様の睡眠状況に合わせた個別ケアの実現
- ・職員の精神的・身体的な負担の軽減

(注)

- ・導入する介護ロボットごとに作成すること。